

みやき便り

No.5

2016年10月31日発行

10月号

日本生協連
組合員活動部

仮設住宅でのふれあい喫茶開催のつながりから、災害公営住宅での自治会立ち上げ準備会の支援依頼があるなど、新たな支援活動へつながっています。



ふれあい喫茶～たこ焼き器でお菓子作り～

名取市美田園第一仮設住宅集会所でのふれあい喫茶は、仮設住宅の自治会長さんが、近くにある美田園北団地復興公営住宅の皆さんにもお知らせしてくださり、公営住宅からの参加も増えてきています。9月にはコープこうべの皆さんからいただいたたこ焼き器を使ってお菓子作りを行いました。ホットケーキの素を使い焼いている間のおしゃべりタイムでは、あちこちから笑い声が聞こえてきました。いっしょにお菓子作りをすることで、会話がしやすくなっています。



仮設住宅のつながりが、復興公営住宅の支援につながっています

塩釜市の清水沢東災害公営住宅の集会所で初めて開催された入居者交流会の支援を行いました。塩釜市伊保石仮設住宅で活動したつながりから、公営住宅より支援依頼が寄せられたものです。全国の生協の皆さんから頂いたお菓子をお持ちし、開所式用のくす玉作りのお手伝いをしました。交流会は和気あいあいの中で行われ、自己紹介などで出身地が同じ方などがわかり、顔を合わせる機会をもつことの大切さを感じたそうです。





さわやかお茶会と一緒に保険の相談会も開催しました

気仙沼メンバー集会室ぽけっとでは、さわやかお茶会と一緒に“保険のミニ学習会”を開催。「共済と一般保険の違いが分かって良かった」「東日本大震災の時の火災が火災保険の適用にならなかったなんて知らなかった」など震災からの再建に関連した保険について学習し、関心を持って頂く機会となりました。「次回も是非参加したい」という言葉を頂き、サポーターの励みにもなりました。



全国の生協から様々な支援をいただいています ~9月

全国の生協の皆さんから様々な支援をいただき、ふれあい喫茶で活用しています。忘れられていないことが被災された方々の励みとなっており、感謝の声が寄せられています。

<支援ギャラリー>



ならコープ有志の皆さんからの南三陸町のお菓子



コープこうべの皆さんが来訪され交流



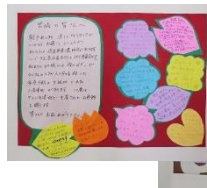
大阪府連の皆さんからの手作りキット



京都生協の皆さんからのメッセージとお菓子



ユーコープしずおか県本部の皆さんからの“脳活ドリル”に取り組みました



コープぎふの皆さんからのメッセージとお菓子



コープさがの皆さんが来訪され仮設住宅で交流

ユーコープやまなし県本部の皆さんからの手作りキット



復興はいま・・・こんな問題も

宮城県内の災害公営住宅の高齢化率は37.8%、生活保護受給率は5.1%と、平成27年の全国平均（高齢化率26.7%、生活保護受給率1.7%）を大きく上回っており、特に高齢化率は、34年後に想定される全国平均とほぼ同じ水準です。こうした災害公営住宅への支援は、今後の高齢社会の様々な課題への支援を考える上でのモデルとも捉えることができるのではないのでしょうか。



復興しています！

東松島市で最大の防災集団移転地の「あおい地区」では、7月までに580世帯分の住宅用地引渡しや災害公営住宅の建設が完了し、まちびらきのイベントが開催されました。8月末現在で石巻では59.4%、東松島市は82.3%、女川町は33.9%の復興公営住宅が完成しています。

発行

日本生協連 組織推進本部 組合員活動部
電話 03-5778-8124 Fax 03-5778-8125

担当

小池、住吉